

生涯学習部 令和元年度部局運営方針実績

運営方針

市民一人ひとりが生きがいを持って、いきいきと創造的に暮らせる社会を実現するために、市民がつながり、地域がつながる場をつくり、子どもの育ち、市民の学び、スポーツ、文化活動を支援します。

【重点施策とめざす方向】

生涯学習関連事業の推進

文化会館・市民交流センター、スポーツ施設等生涯学習関連施設の効果的・効率的な管理運営を通じて、生涯学習関連計画を推進し、生涯学習関連事業の展開を図ります。

特に、駐車料金をはじめとした施設利用料（使用料）の適正化を進めます。

また、グローバル化の進展などに対応した「国際化・多文化共生ビジョン」を策定します。

【実績】

目標どおり達成

各施設を活用した様々な事業が行われ、指定管理者による適切な管理運営が行われました。

併せて、市民総合体育館・大師総合運動場・下里総合運動場・下里運動公園の駐車場を有料化しました。

また、「国際化・多文化共生ビジョン」を策定しました。

子どもを守り育む環境づくりの推進

待機児童を出すことなく、放課後児童会の安定的な運営を行うとともに、放課後子ども教室等の充実を図りながら、子どもたちの安全で安心な居場所の確保に努めます。

また、青少年健全育成関係団体やPTAなどとの連携を進めながら、地域や家庭の教育力を高める取組みを支援します。

目標どおり達成

放課後児童会については、30 クラス、1,051名の児童を受入れ、待機児童を出すことなく適切に運営しました。放課後子ども教室については、延べ136回、4,244人の参加となり、新型コロナウイルスの影響により、参加延べ人数は減少したものの、参加率については前年度を6.7%上回りました。

また、青少年健全育成関係団体やPTAなどと連携しながら、子ども向けの体験活動や地域環境向上のための啓発活動の実施や街頭パトロールなど、地域や家庭の教育力を高める取組みを支援しました。

歴史文化遺産の保護・活用の推進

指定文化財の確実な保存、継承のために補助事業の適正執行を図ります。

日本遺産に認定された中世の魅力を発信し、効果的に普及啓発を行うことで、郷土の歴史や文化への誇り、愛着心を醸成します。

目標どおり達成

今後の文化財保存活用の指針とする「文化財保存活用地域計画」を策定しました。

国登録文化財金剛寺無量寿院や延命寺薬師如来坐像などの補助事業を計画どおり実施しました。

日本遺産ストーリーの構成要素である史跡金剛寺境内、史跡観心寺境内、烏帽子形城跡を活用し、地域の児童による子ども文化財解説を行うとともに、市民向けのパネル展示や講演会を行う等、郷土の歴史や文化への誇り、愛着心の醸成を図りました。

図書館サービスの推進

第3次子ども読書活動推進計画を推進するとともに、高度情報化への対応、高齢者や障がい者向けの資料整備、郷土資料の活用など、図書館サービスの充実を進めます。

また、英語村構想事業と連携した、英語多読資料の整備・普及に取り組みます。

目標どおり達成

第3次子ども読書活動推進計画を推進し18歳までの登録率49.1%を達成しました。高度情報化への対応、高齢者や障がい者向けの資料整備、郷土資料の活用など、図書館サービスの充実を進めました。

また、英語村構想事業と連携した、英語多読資料1,106点を整備し、年間7,130点を貸し出しました。